



富士山吉原 ロータリークラブ

会報

Rotary Serving Humanity
「人類に奉仕するロータリー」
<http://www.mtfuji-yoshiwara-rc.jp>



広重版画より 吉原「左富士」

■ RI会長 ジョンF. ジャーム ■ 第2620地区ガバナー 生子 哲男 ■ 会長 曾根 真人 ■ 幹事 近藤 洋平
■ 事務所・例会所/富士市青島200-1 富士市農協会館ホワイトパレス内 ■ 電話/0545-51-0678 ■ 例会日時/毎週木曜日12時30分～13時30分

会長あいさつ

ロータリーと奉仕活動

田口会員の奥様がご逝去されました。明日お通夜、明後日に告別式が執り行われます。また、先ほど、箕輪会員のお母様の訃報を受け取りました。土曜日がお通夜で、日曜日が葬儀とのことです。謹んでご冥福をお祈りいたします。



ロータリーでは各月を強調月間として、割り当てています。5月は青少年奉仕月間で、全世界で青少年の健全な育成を支援しています。当クラブでもこの月間に『富士山吉原ロータリークラブ杯親子サッカー大会』を主催しています。この大会は今回で37回目になります。担当の青少年奉仕委員会の皆様、ご苦労様でした。

皆様にこの大会をご紹介し、ご理解を頂いて今後もクラブ全体で支えていただきたいと思います。

この大会は、「親子サッカー大会」と言われる通り、お父さん、お母さんと子供の3人が揃って参加し、1チーム8組の家族で構成されます。試合は初めにお父さんチーム、次にお母さんチーム、そして子供さんチームでそれぞれ15分戦い、その総合得点数で競われます。

今回は13チームがエントリーされました。他のスポーツも同様ですが、年々参加チームが減少しているとのことです。特に家族でチームを組むことは大変なことだと思います。子供の時参加した方が、結婚して親子で参加されているチームもあるそうです。

大会は5月14日（日）富士川河川敷の5面のコートを使ってトーナメント方式で行われました。決勝戦は4試合目になります。9時に開会式が行われ、第1試合が9:30。決勝戦は午後2時からと長丁場の大会です。

前日の大雨でお天気を心配していましたが、当日は雨も止み、絶好のサッカー日和でスタートしました。午後には雲もなくなり、少し暑かったかもしれません。当日は母の日でしたので、開会の挨拶で、『終わってお家に帰ったら、お母さんの足をもんであげたり、お家のお仕事のお手伝いをしたりして、お母さんに感謝しましょう』と挨拶をさせていただきました。

幹事報告

- 田口一政君の奥様常子様が亡くなられました。謹んでお悔やみ申し上げます。
- お通夜は19日18時、葬儀は20日14時からJAやすらぎ会館にて執り行われます。

・箕輪誠君お母様、好子様が亡くなられました。謹んでお悔やみ申し上げます。

お通夜は20日18時半、葬儀は21日14時から富士葬祭 富士松岡にて執り行われます。

・下山靖史君、伊藤大介君の入会に対する異議申し立てはありませんでしたので入会手続きを進めます。入会式は6月1日を予定しております。

・各委員長は事業報告書を25日までに提出をお願いします。

・本日、第2回非公式協議会が開催します。

・来週23日(火)18時より魚民にてパスト会長会が開催されます。

来翰報告

1. 富士市より

第67回“社会を明るくする運動”実施に伴う協力の依頼並びに推進委員会開催について

【日時】6月1日(木) 13:00

富士市消防防災庁舎7F 大会議室

出欠席の返信ハガキは5月25日(木)まで。

2. 赤十字ニュース 924号 (回覧)

例会変更

| | | |
|-----|------|--------------------------------------|
| 静岡 | 5/29 | 夜間例会 MU11:30～12:30 グランディエールブケトウカイ |
| 富士宮 | 6/26 | 例会場変更 夜間例会 会長幹事慰労会 |

週報受信

富士宮、沼津、4月分。

出席報告

第3034回 実出席者数 47名 会員数 64名

| 例会回数 | 計算会員 | 出席 | 欠席 | MU | 出席比率 |
|-------|------|-----|-----|----|----------|
| 第3034 | 59名 | 47名 | 12名 | / | 暫定79.66% |
| 第3032 | 58名 | 46名 | 12名 | 1名 | 確定79.31% |

本日の欠席者

遠藤鉄弥君 大坂敏隆君 萩田丈仁君 小泉明弘君
小豆川善久君 杉山隆正君 諏訪部芳夫君 滝口陽子君
立石健二君 長岡路子君 箕輪 誠君 渡邊敏弘君

第3032回欠席の補正者

今井敦司君

親子サッカー大会

5月14日富士山吉原ロータリークラブ杯親子サッカー大会が開催されました
稲葉PP 曽根会長 鈴木(秀)君
船村君 諏訪部君 滝口君が参加しました



ゲスト

加藤 昭夫氏 富士市日露交流協会会長「ディアナ号のお話」卓話

会員のお祝い

入会記念日

| | |
|-------|------------------|
| 福井 茂君 | 牧田満子さん (牧田一郎夫人) |
| 高橋堯昭君 | 諏訪部彩さん (諏訪部芳夫夫人) |
| | 船村直江さん (船村雅彦夫人) |

配偶者誕生日



卓話

富士市日露交流協会会長
加藤 昭夫 様

ディアナ号のお話

本日の卓話は駿河郷土史研究会並びに富士市日露交流協会会長の加藤昭夫様より「ディアナ号のお話」をして頂きました。

幕末の日本にアメリカのペリーが来航すると、その直後にロシアのプチャーチンも訪れました。日本との交渉のために下田港に停泊中のロシア軍艦ディアナ号は、安政の東海地震(1854年)による津波に襲われて損傷します。修理のために戸田港へ向かったディアナ号は、今度は強風と大波によって富士市田子の浦まで流され、乗組員は地元漁民によって救出されました。このお話はとても有名で、富士市田子の浦みなと公園には全長25メートルのディアナ号のモニュメントが完成し、室内には展示室も設置されています。

田子の浦の漁民とディアナ号乗組員の感動のお話はその後の日露和親条約にも影響するほどロシアからは感謝されたとあります。しかし、実は下田に残る憂北生の日記からは、このお話とは真逆の「ロシア船を沈めろ!」などという言葉も多く記載されています。これは、その時代、「開国と鎖国」の思想が入り乱れ、不安定な時代背景であり、「外国と付き合うな、外国人は追い払え」という風潮が根強く残っていたことを裏付けしています。ディアナ号の素晴らしいお話は、見る側面が異なると全く違う物語もあり、そういうことを知っていてほしいと思います。



会員紹介 No. 15



齋藤 泰章 君

今回の会員紹介は齋藤食品工業株式会社 代表取締役 齋藤 泰章くんです

今期は親睦委員長として、また奨学会アドバイザーとして活躍中です。

現代の日本人の食生活は、ファーストフードに代表される簡便さが求められる一方で、アレルギー・遺伝子組み替え食品農薬問題等、食に安全・安心を求められ且つこれに対応する外食産業や食品メーカーのニーズも高度かつ多岐にわたっています。

当社は創業以来「ガーリック」専業メーカーとして業務用香辛料の分野でお客様の信頼を頂いて参りましたが、こうした多用なニーズに対応すべく、様々な取り組みを行っております。日本一のガーリック専業メーカーを目指しお客さまに望まれる品質のガーリックの提供はもちろんのこと、新たなガーリックの加工・利用方法を提案できる「オンリーワン」企業となることを目指してまいります。



【企業理念】忍辱(にんにく)は、忍耐と同じく、いかなる困難な状況をあたえられようとも耐え忍ぶことを意味しています。人から貶されたり、侮辱を受けても、決して怒らずに我慢をします。また、逆に人から賞賛される状況に於いても、決して鼻にかけたり、有頂天にならないことも忍辱行のひとつです。

